

**製品名: Rad23B (5H1) マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM03515**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間、マウス、ラット、サル、ハムスター
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 43 kDa; Observed MW: 58 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	RAD23B
別名	RAD23B; UV excision repair protein RAD23 homolog B; HR23B; hHR23B; XP-C repair-complementing complex 58 kDa protein; p58
遺伝子 ID	5887
SwissProt ID	P54727
免疫原	-

**背景**

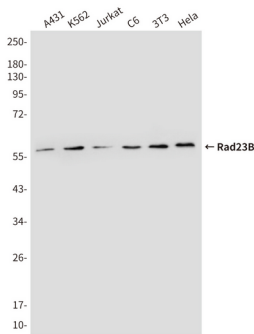
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ヌクレオチド除去修復（NER）に関与するタンパク質であるサッカロミス・セレ

ビシエ (*Saccharomyces cerevisiae*) Rad23 の2つのヒト相同遺伝子のうちの1つです。このタンパク質は、in vitro において、色素性乾皮症 C 群 (XP-c) 細胞抽出物の NER 欠損を特異的に補完するタンパク質複合体の構成要素であることがわかりました。また、このタンパク質は 3-メチルアデニン DNA グリコシラーゼ (MPG) と相互作用し、そのヌクレオチド除去活性を亢進させることが示されており、塩基除去修復における DNA 損傷認識に関与していることが示唆されています。このタンパク質は N 末端ユビキチン様ドメインを有し、これが 26S プロテアソームと相互作用することが報告されているため、細胞内でユビキチンを介したタンパク質分解経路に関与している可能性があります。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生成されます。

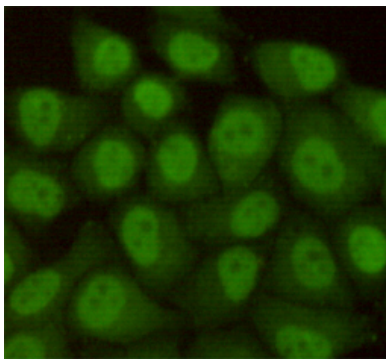
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

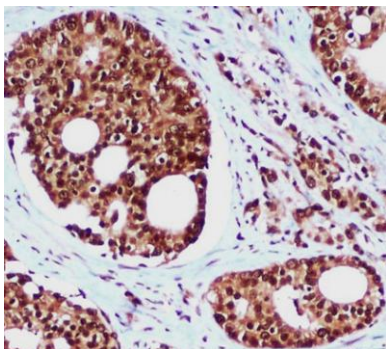
## 画像データ



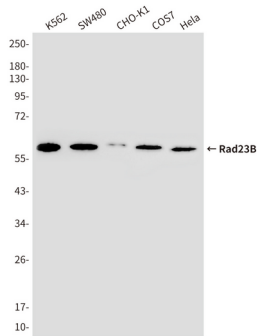
hHR23b 抗体を使用した A431、K562、Jurkat、C6、3T3、および HeLa 溶解物中の hHR23b のウエスタンブロット分析。



hHR23b 抗体を用いた HeLa の Rad23B (5H1) の免疫細胞化学分析。



hHR23b 抗体を用いたパラフィン包埋前立腺癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高压高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。



Rad23B (5H1) 抗体を用いた K562、SW480、CHO-K1、3T3 および COS7 ライセート中の Rad23B (5H1) のウェスタンブロット分析